

経営に資する知財リーダーの育成

パネリスト

上野 徹 (旭硝子・知的財産センター長)

淵上正朗 (コマツ・常務執行役員/研究本部長)

百瀬 隆 (ダイセル化学工業・知的財産センター副センター長)

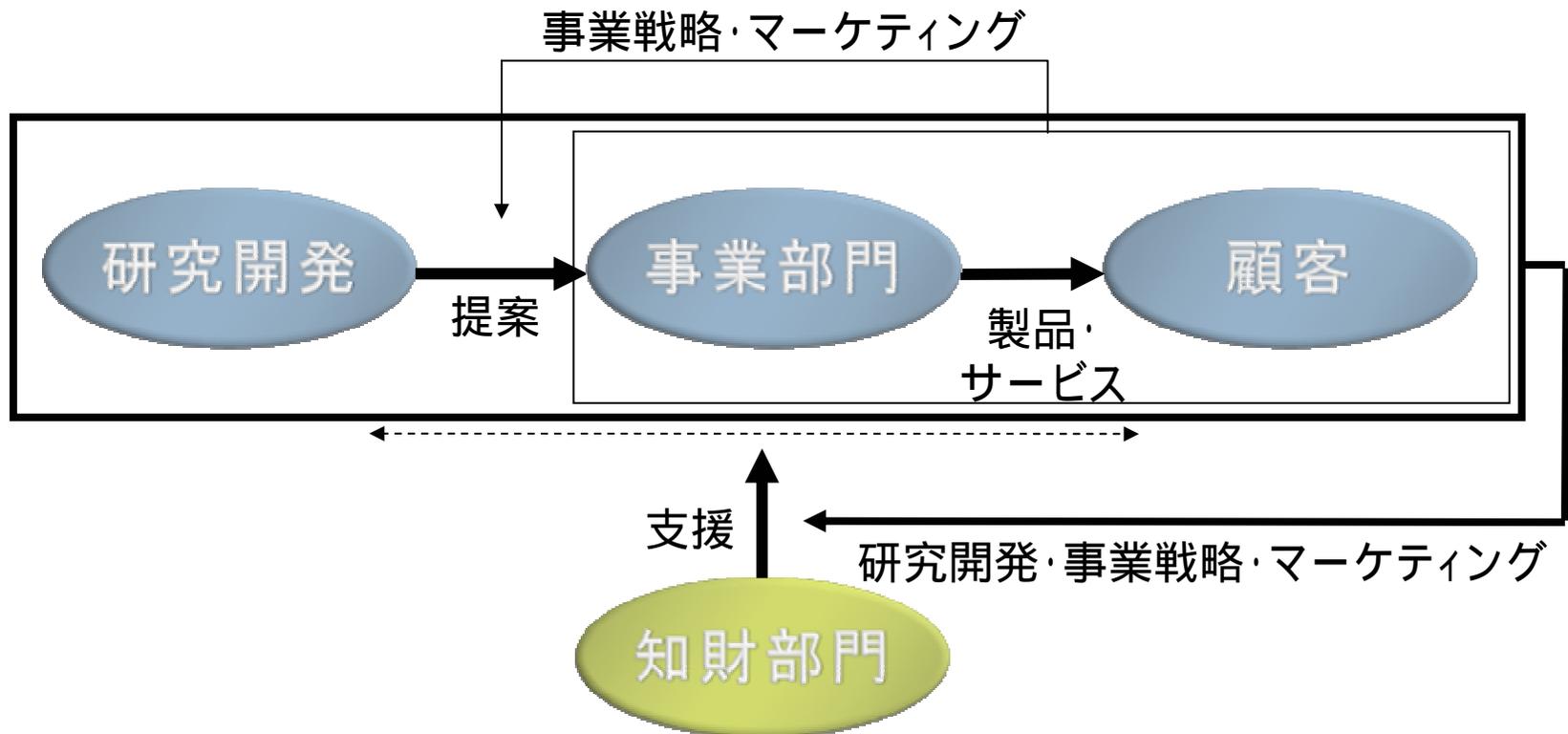
山崎 攻 (大阪工業大学・知財専門職大学院教授)

コーディネータ: 米山茂美 (武蔵大学・経済学部教授)

知財経営(MOIP)の枠組み



技術経営 (MOT) と知財経営 (MOIP)



研究開発・事業戦略・マーケティングの理解なくして知財なし！

パネルディスカッションの狙いと論点

☑ 狙い

- 「経営に資する戦略的な知財人材」をどう育成していくか？
 - ◆ 知財人材 = 「知財リーダー」
 - 研究開発(技術)や事業展開(経営)を理解し、経営層に戦略的な提案のできる能力を持った人材
 - 役職としてのリーダーではなく、能力としてのリーダー
- そうした知財人材の育成を支える知財部門の体制づくりはどうあるべきか？

パネルディスカッションの狙いと論点

☑ 論点

- 研究開発と事業部門をにらんだマルチ・タレント育成の可能性と方法
 - ◆ 他部門の活動を理解・調整し、戦略的な提案のできる人材をどう育成するか？
- 事業戦略と結びついた知財の実践と成功・失敗体験の獲得
 - ◆ 実践からいかに学習するか？
- 知財経営の組織的な推進体制の確立に向けて
 - ◆ 経営層に知財および知財部門の戦略的な役割・価値をどう認識させるか？

パネルディスカッションの流れ

- ☑ **各パネラーからの現状紹介・問題提起**
 - 知財経営の現状(知財をめぐる仕事の変化、今後求められる人材像)
 - 知財人材育成についての問題意識や課題
- ☑ **論点1**
 - 研究開発と事業部門をにらんだマルチ・タレント育成の可能性と方法
- ☑ **論点2**
 - 事業戦略と結びついた知財の実践と成功・失敗体験の獲得
- ☑ **論点3**
 - 知財経営の組織的な推進体制の確立に向けて
- ☑ **質疑応答**